

尾道大宝山 千光寺

中国観音霊場第十番札所
山陽花の寺霊場第二十番札所
百八観音霊場第十三番札所
尾道七佛めぐり札所



真言宗単立

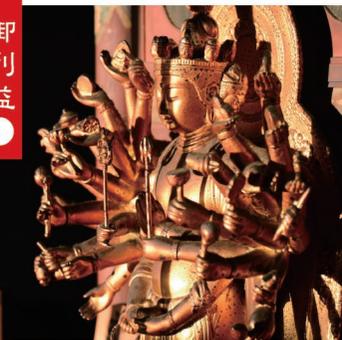
- ご本尊 / 千手観音菩薩
- 開山・創建 / 大同元(八〇六年)
- 御詠歌 / みなひとの衣のむらのたまはそも仏ともなる 宝なるらん
- 中興 / 多田満仲



● 100円

御利益

- 縁結び
- 子授け
- 試験合格
- 病氣平癒
- 諸願成就



● 宝来御朱印

季節によりいろいろな宝来御朱印をご用意致しております。
宝来(ほうらい)とは弘法大師さまが唐で習得した縁起物の「切り絵」です。



● お守り

千光寺へお参り際には、参拝記念に最適な「お守り」を是非お一つどうぞ。
大願成就、縁結びなどご利益のあるお守りを各種をご用意致しております。



行事

- 厄除け祈願 1月28日(毎月28日に祈願)
護摩堂で本尊、不動明王さまのご宝前にて「厄除け祈願(やくよけきがん)」の護摩を修法し、懇ろに御祈願を致します。
- 福鈴まつり 6月1日～9月30日
魔除け、厄除けとともに、夏の暑さを風鈴の音によって心地よく乗り切ってきた先人の知恵にあやかり、さらに福を授かる「福鈴まつり」を催します。

尾道大宝山 千光寺

〒722-0033 広島県尾道市東土堂町15-1
電話: 0848-23-2310 FAX: 0848-23-8844
Mail: info@senkouji.jp URL: https://www.senkouji.jp/

公式サイトはこちらから



千光寺オンライン授与所
https://senkouji.shop/



公式Instagram
@onomichi.senkouji



千光寺

● 年中行事

- 大宝山権現院千光寺は、大同元年(八〇六年)の開基で中興は源氏の名將多田満仲公と伝えられています。
- 大宝山(通称千光寺山)の中腹、海拔約一〇〇メートルに位置しており、眼下に尾道水道や向島、因島などの瀬戸内海の島々、遠望に四国の連山が眺められる素晴らしい景観です。
- 元旦: 初祈禱(本堂・客殿・諸堂)
 - 3月20日(春の彼岸): 彼岸土砂加持法要
 - 4月3日: 毘沙門天祭礼
 - 4月24日: 大山智明大権現祭礼
 - 9月9日: 熊野大権現祭礼
 - 毎月18日: 千手観音菩薩法楽
 - 毎月21日: 弘法大師法楽
 - 毎月28日: 不動護摩供
 - 大晦日: 除夜の鐘

尾道



尾道は夏は涼しく、冬は暖かい気候で昔から災害も少なくすこしやさしい土地柄です。その上、海の幸に恵まれ人情味豊かな町です。

尾道は往古より港町として栄え、風光明媚なことから多くの文人墨客が訪れていました。中でも頼山陽は「六年重ねて来たる千光寺」と漢詩にも詠んでいます。

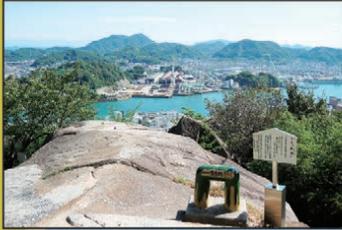
珍しい舞台造りの本堂(貞享二年・一六八六年は別名「赤堂」とも呼び親しまれ、林美美子も放浪記の中で「赤い千光寺の塔が見える」と描いています。本尊千手観音菩薩は聖徳太子の御作と伝えられ、三十三年に一度御開帳する秘儀昔から「火伏せの観音さま」と称せられ、火難除けに霊験あらたかです。今は諸願成就の観音様としてお詣りが絶えません。



六瓢(無病)息災
(むびょうたん)



ツツみ
＜鼓岩＞ 別名「ポンポン岩」と呼ばれ、岩の上を石で打つと鼓のような音がします。岩の傷は大阪城の石垣材として切り出そうとした「のみの跡」です。当山第三の巨岩です。



＜護摩堂＞ 本尊不動明王、阿弥陀如来、地藏菩薩がまつられています。毎月28日には不動護摩供を執り行っています。



＜大師堂＞ この弘法大師像はその昔、高野山に安置されていたが、当地篤信者の夢枕にあらわれた不可思議な因縁により当山大師堂に奉安されました。



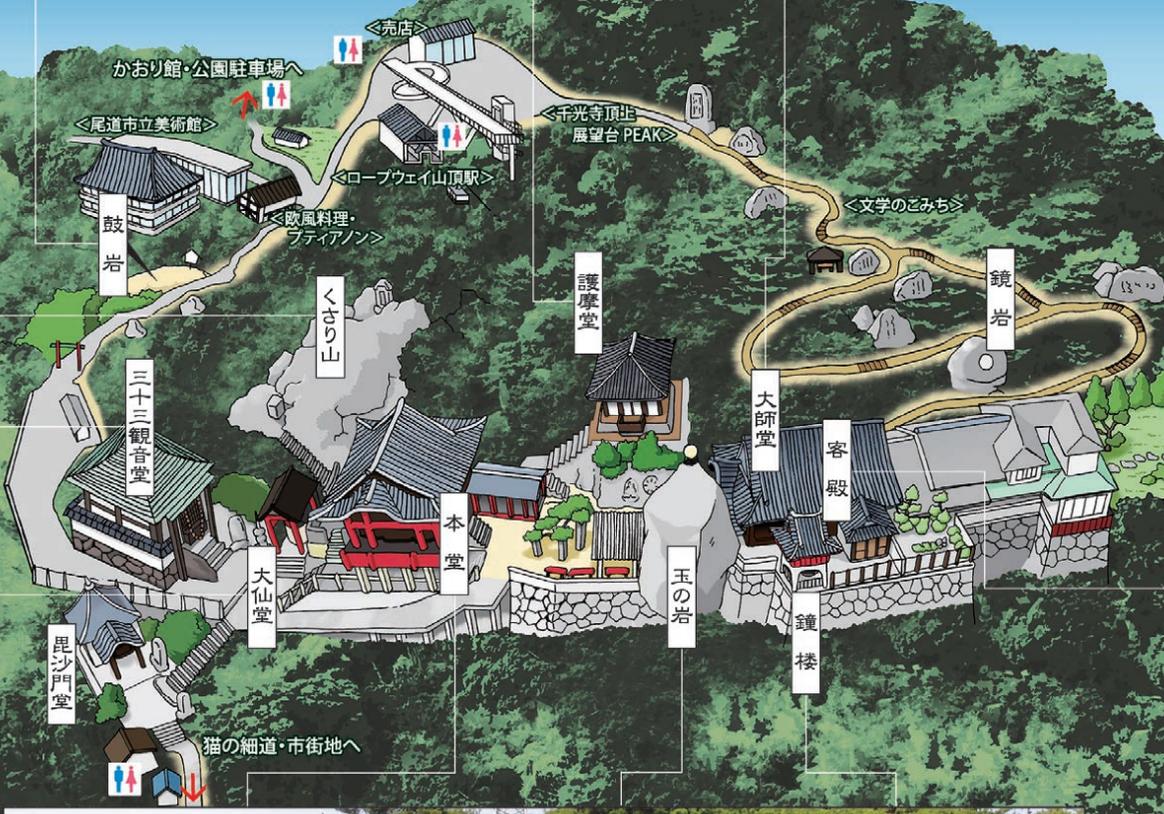
目出しダルマ

千光寺(千光寺山)の案内図

トイレ

千光寺

興趣千変万化・奇岩・奇勝
— いつも新しい発見がある寺 —



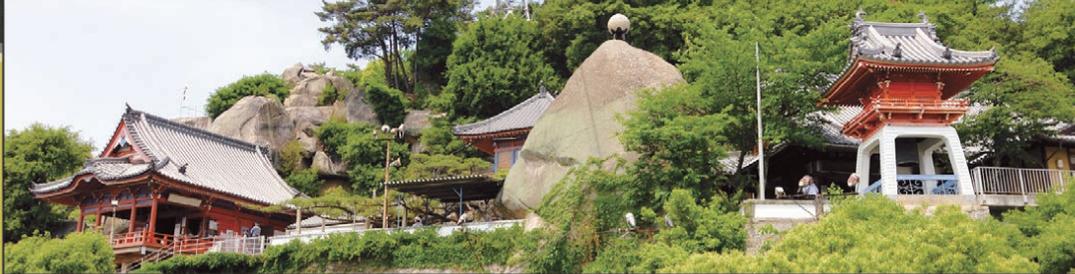
＜くらり山(石鎚山)＞ 2005年に復元された鎖を伝って登ると石鎚権現をまつる石鎚山に着きます。ここからの眺めは本堂とまた違った素晴らしさがあります。



＜三十三観音堂＞ 西国観音霊場のご本尊三十三体がまつられており、このお堂にお参りすると霊場をお参りしたと同じ功德があると伝えられています。正面の数珠は幸せを念じながら回すと、その音により煩惱を打ち消して観音さまのお慈悲が頂けるのです。



＜大仙堂＞ 大山智明大権現は大山寺(鳥取)のご本尊地藏菩薩のことで、その分体がここにまつられています。



＜本堂＞ 本堂は俗に赤堂とも呼ばれ、本尊千手観世音菩薩は33年に一度御開帳する秘仏で「火伏せの観音」とも称されています。次の御開帳は2045年の予定です。

＜玉の岩＞ 昔、「この岩の上に宝珠あり、夜毎、遙か海上を照らす」という伝説があります。これゆえに山を大宝山、寺を千光寺、港を玉の浦と言います。当山第三の巨岩です。

＜鐘楼＞ この鐘は「時の鐘」として名高く、1688年から近郷近海に時刻を報じてきました。1996年「日本の首風景百選」に選ばれています。



＜客殿＞ 本尊大日如来、愛染明王、弘法大師がまつられています。【非公開】



絵馬